



例年になく涼しい夏かと思われた上海ですが、7月中旬に入りようやく夏らしい高温になってきました。上海市では法定高温手当支給期間に入った6月から7月14日まで、高温手当支給規定とされている気温が35度以上に達する日がなく、6月の高温手当支給を強制化しないとの報道がされています。

本号では高温手当並びに、社会保険基数調整に合わせて続々と公表されている、2014年の社会平均賃金の最新情報をご報告いたします。

- 内容 【人事・労務情報】
- 2015年高温手当
 - 賃金動向：2014年 社会平均賃金
- 【コラム】
- 「微信」はじめました

人事・労務情報

■ 2015年高温手当

中国では夏期高温手当は法定手当です。

高温手当：<http://cochicon.com/2-5-4-2/>

【2015年高温手当】

地域	期間	2015年	2014年	2013年	
上海	6月～9月	変更なし	屋外・高温環境作業人員：200元/月		
江蘇省					
河南	期間規定なし		屋外・高温環境（33度以上）作業人員：10元/日		
浙江省	6月～9月		屋外・高温作業人員：225元/月		
			非高温環境作業人員：180元/月		
			一般従業員：145元/月		
北京	6月～8月		屋外作業人員：180元/月	180元	
			室内（33度以上）作業人員：120元/月	90元	
天津	6月～9月		全市職工平均日当の12%	全在職者：128元/月 屋外・高温環境（33度以上）作業人員：24元/日（追加）	21元
青島	6月～9月		変更なし	屋外・高温環境作業人員：120元/月	
		非高温環境作業人員：80元/月			
広州・深セン	6月～10月	屋外・高温環境作業人員（33度以上）：150元/月			
成都	期間規定なし	屋外・高温環境（33度以上）作業人員：10～12元/日			
重慶	6月～11月	最高気温33～35度：5元/日を下回らない			
		最高気温35～37度：10元/日を下回らない			
		最高気温37度以上：15元/日を下回らない		10元	
湖南省	6月～9月			屋外・高温環境（33度以上）作業人員：12元/日	
江西	6月～9月			屋外・高温作業人員：240元/月	
				室内・非高温環境作業人員：160元/月	

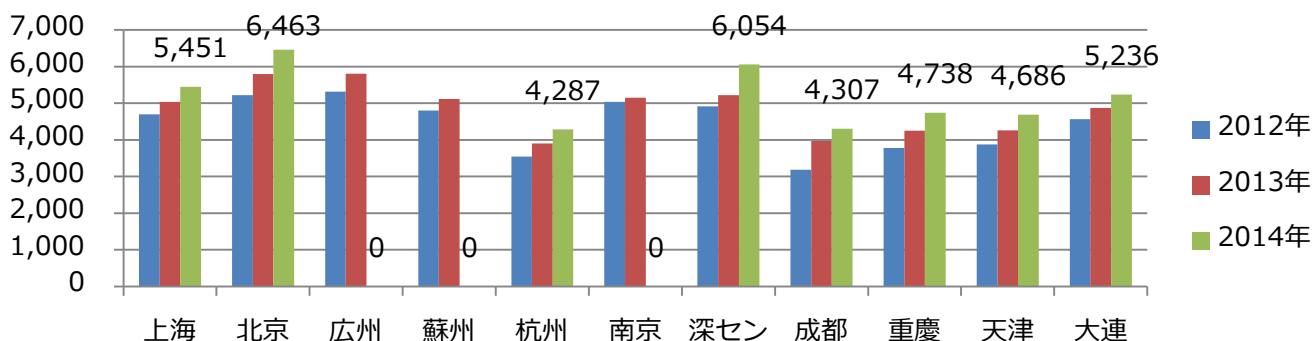
■2014年 社会平均賃金

社会保険基数の下限/上限は社会平均賃金を基数とすることから、多くの都市で社会保険基数調整が実施される7月に合わせて2014年の社会平均賃金が公表されています。

社会平均賃金：<http://cochicon.com/2-5-2-2/>

【2014年 各地の社会平均賃金】

	2012年	2013年	上昇率	2014年	上昇率		2012年	2013年	上昇率	2014年	上昇率
上海	4,692	5,036	7.3%	5,451	8.2%	深セン	4,918	5,218	6.1%	6,054	16.0%
北京	5,223	5,793	10.9%	6,463	11.6%	成都	3,185	3,970	24.7%	4,307	8.5%
広州	5,313	5,808	9.3%	未発表	—	重慶	3,783	4,251	12.4%	4,738	11.5%
蘇州	4,802	5,118	6.6%	未発表	—	天津	3,872	4,260	10.0%	4,686	10.0%
杭州	3,541	3,903	10.2%	4,287	9.9%	大連	4,568	4,870	6.6%	5,236	7.5%
南京	5,034	5,153	2.4%	未発表	—						



NAVI 全国GDP、CPI等の昇給参考指標の上昇率が低下するなかで、本年の社会平均賃金上昇率も低下するものと予測されていましたが、多くの都市で2012年から13年の上昇率を上回るという結果となりました。

コラム

「微信」はじめました

中国の街中で携帯電話のマイクの部分に口をあてがうようにして一方的に話している人を見かけたことがあるでしょうか。中国での生活が長い人にとっては見慣れた光景ですが、初めて見て、中国では携帯電話をこうやって使うのか、と驚く人も多いようです。これはマイクの性能が悪いとか、格好良いのでとかいうわけではなく、中国発のメッセージアプリ微信(ウェイシー-WeChat)を使ってボイスメッセージを送信しているのです。文字を入力するよりも簡単で便利ということでよく使われています。

日本ではメッセージアプリとしてtwitterやLINEが主流となっていますが、中国では圧倒的に微信が使われています。月間のアクティブユーザーが5億人を超えたという報道もあり、特に若者の間では圧倒的な支持を得ていて、地下鉄で周りを見回すとほとんどの人が使っているという状況も珍しくはありません。機能の追加も頻繁にあり、「理财通(財テク)」、「彩票(宝くじ)」、「滴滴打車(タクシー配車)」、「京東精選(JDモールECサイト)」などのサービスメニューも使うことができます。

企業がこの状況を見過ごすはずがなく、多くの企業が微信を使ってマーケティングを行っています。遅ればせながら弊社も微信のアカウントを開設いたしました。人事に関する最新情報を定期的に配信しています。微信のアカウントをお持ちであれば右のQRコードからコチのアカウントを追加して、最新情報をゲットしてください。

